

お客様各位

新規共同プロジェクトのリリースご報告

2019/4/16

日頃より、弊社コンテンツ・商品に関する情報をお取扱い頂き、誠に有難う御座います。

4月16日（火）にNTTレゾナント株式会社様主催のメディアカンファレンスにて
壽屋とNTTレゾナント株式会社様の共同プロジェクトに関する発表がございました。

～プロジェクト概要～

NTTレゾナント株式会社の所有する技術「gooのAI」を用いて、弊社コンテンツ「フレームアームズ・ガール」の世界観を再現するチャットボットを、一般の方の参加協力を以って実現するというプロジェクトです。

詳細は本日、NTTレゾナント株式会社様より配信された
リリース情報をご確認の上、ぜひ情報ご発信いただければと存じます。



お知らせ

2019年4月16日

NTTレゾナント株式会社

gooが「ファクトリーアドバンス・ゼロ」プロジェクトを開始 ～「goo botmaker」公開に向けた壽屋との共同プロジェクト～ <https://botmaker.goo.ne.jp/fad-zero/>

ポータルサイト「goo」を運営するNTTレゾナント株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：若井 昌宏、以下NTTレゾナント)は、プラモデルやフィギュア制作を手がける株式会社壽屋(本社：東京都立川市、代表取締役社長：清水 一行、以下壽屋)との共同プロジェクト「ファクトリーアドバンス・ゼロ」を発表します。本プロジェクトでは、本日よりユーザーの方々から研究員を募集し、研究員に選ばれたユーザーがチャットボット作成に参画することができます。

さらに、今回の共同プロジェクトで得たデータや知見を活用して、gooは、エンドユーザー向けにAIによるチャットボット作成サービス「goo botmaker (グーボットメーカー)」の公開を目指していきます。



1. 背景

NTTレゾナントでは、世界初となる「AIによる長文回答生成」などの技術をベースとしたAI対話エンジン「gooのAI^(*)」の開発に取り組んでいます。さらに、「gooのAI」を用いた恋愛相談サービスや、旅行プラン提案サービスをgooで提供してきました。また、「gooのAI」を活用した他企業のコンテンツとのコラボレーションも展開しています。テレビ放送局や航空会社が保有するキャラクターのチャットボットを開発し、ユーザーとの新たなコミュニケーションを作り出しています。

gooは、AIの技術ノウハウを持ったエンジニアしか今まで扱えなかったAI対話エンジンを、誰もが簡単に利用し、チャットボットを作成できるプラットフォーム「goo botmaker」のサービスリ

リリースを目指して開発中です。プロ、アマ問わず日本中のクリエイターやファンが、キャラクターのチャットボットを作り出せることを目指します。

2. 「ファクトリーアドバンス・ゼロ」について

「goo botmaker」のサービス公開に向けて、壽屋との共同プロジェクト「ファクトリーアドバンス・ゼロ」を本日より開始します。本プロジェクトでは、本年6月に劇場公開の人気アニメ「フレームアームズ・ガール^(*)」の世界観を再現するチャットボットを開発します。また、本日よりチャットボットの作成を体験できる研究員を募集します。

本プロジェクトで開発されるチャットボット「轟雷ゼロ(ゴウライゼロ)」は、アニメに登場するキャラクター「轟雷」が主人公との生活から感情を学んだように、研究員とのチャットから感情を理解していきます。「轟雷ゼロ」は5月15日(水)に公開します。

「フレームアームズ・ガール」の世界には、人工知能(AI)以上に高度な人格を有する人工自我(AS:アーティフィシャル・セルフ)という概念が存在します。アニメでは、完全自律型の小型ロボットのフレームアームズ・ガールが主人公との生活からASを成長させていく姿が描かれました。gooは、この世界観に共感し、現実の世界で体験できる「ファクトリーアドバンス・ゼロ」に取り組みます。

「goo botmaker」について : <https://botmaker.goo.ne.jp/>

アニメ「フレームアームズ・ガール」について : <http://fagirl.com/>

3. 今後について

「goo botmaker」は、誰しもが簡単にチャットボットを作成できるサービス提供を目指しています。そのためには、サービスの本格公開に先立ち、ユーザーの利用方法等について、あらゆる想定が不可欠となります。gooでは、キャラクターコンテンツを持つ企業との共同プロジェクトなどを通じて、利用上の制約や権利関係の整理、提供方法などの検討を進めていきます。

【補足】

(*1) 「gooのAI」は、ポータルサイト「goo」を通じて蓄積したインターネットに関わる技術やノウハウと、NTTグループのAI関連技術「corevo®※」(<http://www.ntt.co.jp/corevo/>)を活用し、NTTレゾナントが独自に開発した技術です。ディープラーニングを活用した会話の文脈理解や、長文での回答生成が可能のため、ユーザーとの自然で多様な対話を実現します。

(*2) シリーズ累計出荷数100万個以上突破のプラモデルを原作として、2017年4月に全世界で放送・配信されたTVアニメ。フレームアームズ・ガールと呼ばれる完全自律型の小型ロボットが、主人公との生活から感情を学んでいく物語。

※「corevo®」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。



※記載されているサービス名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

以上

本件に関する問い合わせ先

NTT レゾナント株式会社 広報担当 成田、前西 ☎ 03-6703-6250 pr@nttr.co.jp